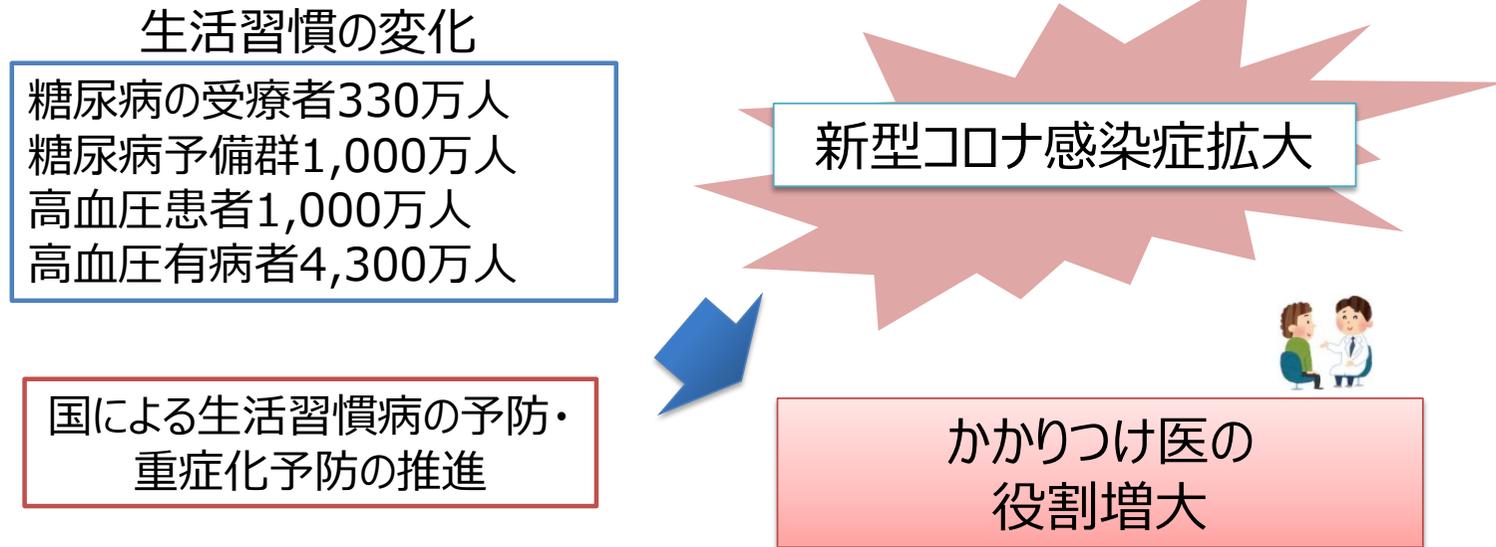


日本医師会 かかりつけ医 診療データベース研究事業 (J-DOME)

公益社団法人 日本医師会
副会長 茂松 茂人



日本医師会かかりつけ医 診療データベース研究事業 (J-DOME)



ジェードーム

J-DOME: Japan medical association

Database Of clinical MEdicine

実データを用いてかかりつけ医による
生活習慣病診療を推進

日本医師会におけるJ-DOME^{ジェードーム}の開始

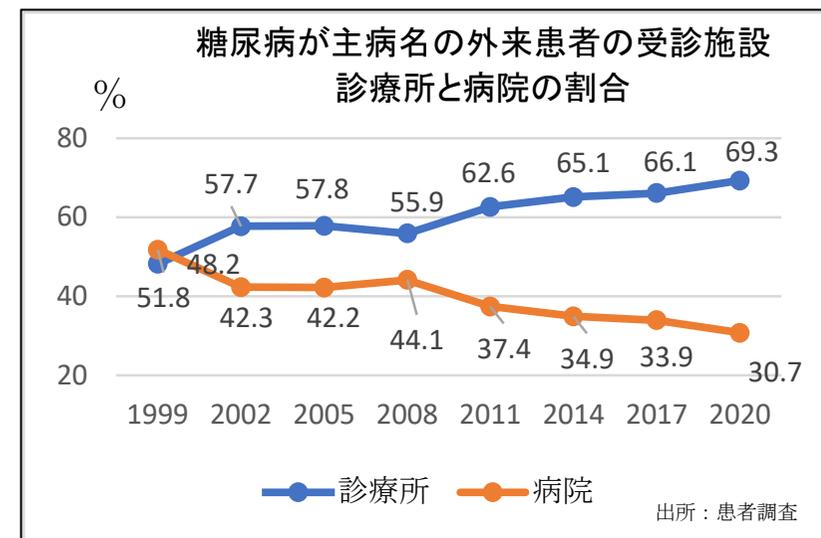
- もともと、糖尿病性腎症重症化予防の推進
- かかりつけ医による初期段階の診療は極めて重要
- わが国では診療所の診療データが不足



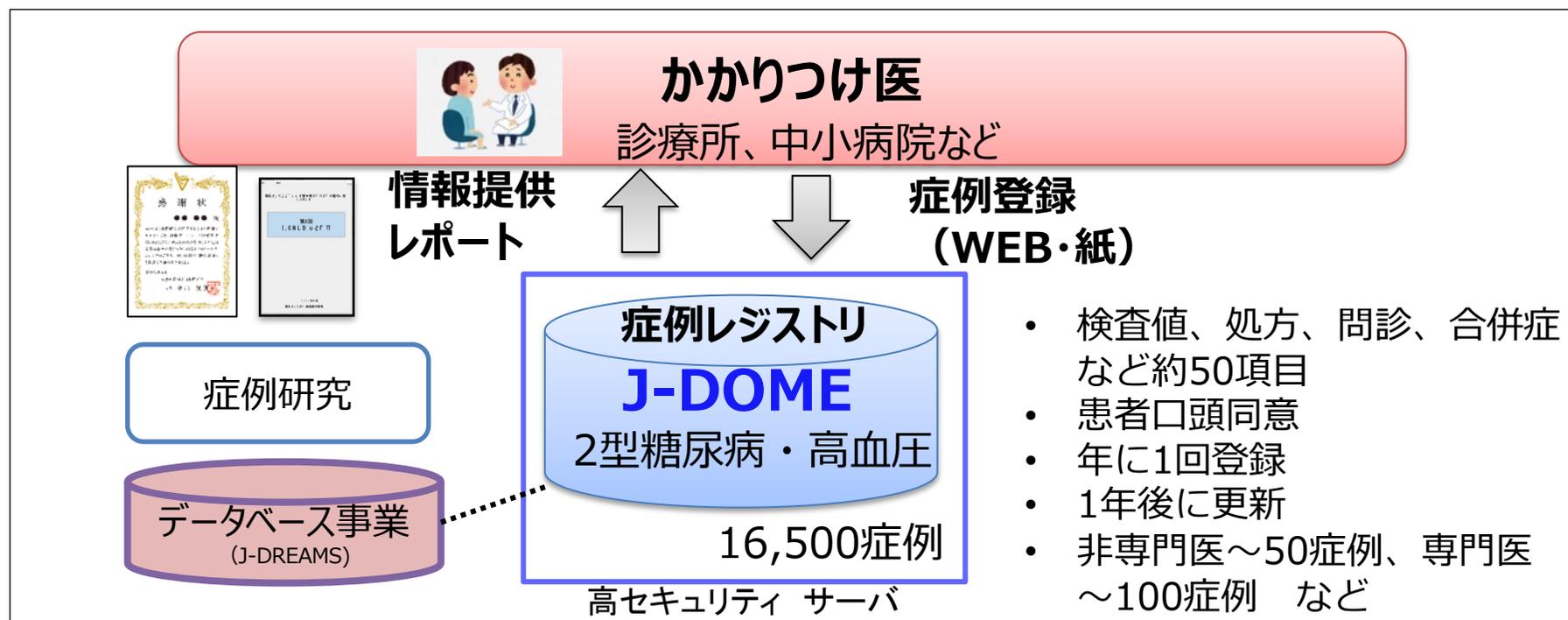
日本医師会がデータ収集開始

- 2型糖尿病症例(2018年～)
- 高血圧症例(2020年～) 

令和4年度 厚生労働科学研究費補助金
「糖尿病など生活習慣病対策の地域格差の把握とその改善—
日本医師会かかりつけ医データベースJ-DOMEを活用して—



J-DOMEの全体像



目的

- かかりつけ医への情報提供と診療支援
- 地域の専門医との連携強化
- 実態把握と症例研究の実施

→かかりつけ医診療の均てん化

日本医師会倫理審査委員会承認28-3

J-DOMEの対象施設・医師

| | 専門医 | 非専門医 |
|------|-----|------|
| 診療所 | ○ | ◎ |
| 中小病院 | | ○ |
| 大病院 | | |

J-DOME: 症例登録画面

Web登録または紙の登録票に記入

日本医師会 かかりつけ医診療データベース研究事業 (J-DOME)

2022年度 症例登録票

該当疾患に☑ (複数可) ①糖尿病 ②高血圧症 ③脂質異常症 ④CKD

施設整理番号
j00005
症例登録票 v.6.0 2022



印刷して紹介時に
利用できます

「☆全症例」部分の記入に加え、糖尿病、高血圧症はそれぞれ「☆糖尿病対象」、「☆高血圧症対象」にもご記入下さい。
赤字の項目は必須項目です。

前回の症例登録内容呼び出す
※登録番号を入力してください

☆全症例

| | | | | |
|------------|---------------------------|---|--|--|
| 1 基本情報 | 登録番号 (J-DOME 登録用の患者番号) | <input type="text"/> | 同意の取得 | <input type="checkbox"/> あり |
| | 診療日 | 西暦 20 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | | |
| | 年齢 | <input type="text"/> 歳 | 性別 | <input type="radio"/> 男性 <input type="radio"/> 女性 |
| | 身長 | <input type="text"/> cm <input type="checkbox"/> 変化なし | 体重 | <input type="text"/> kg |
| | 喫煙歴 | <input type="radio"/> あり <input type="text"/> 本/日・年数 <input type="text"/> 年 <input type="radio"/> なし <input type="radio"/> 過去にあり | | |
| | 飲酒 頻度 | <input type="radio"/> 毎日 <input type="radio"/> 週に4~6日 <input type="radio"/> 週に1~3日 <input type="radio"/> 月に1~3日 <input type="radio"/> 数ヶ月に1回 <input type="radio"/> 飲まない | | |
| | 生活習慣指導 | 食事療法の指導 <input type="radio"/> 行っている <input type="radio"/> 行っていない | 減塩の指導 <input type="radio"/> 行っている <input type="radio"/> 行っていない | 運動療法の指導 <input type="radio"/> 行っている <input type="radio"/> 行っていない |
| 2 血圧・血糖 | 外来血圧・脈拍 (直近) | 収縮期 <input type="text"/> mmHg | 拡張期 <input type="text"/> mmHg | 脈拍 <input type="text"/> bpm |
| | 血糖値 | <input type="checkbox"/> 空腹時: <input type="text"/> mg/dl / <input type="checkbox"/> 随時: <input type="text"/> mg/dl | | |
| | HbA1c (糖尿病症例必須) | <input type="text"/> % (NGSP値) | | |
| 3 検 | 中性脂肪 | <input type="text"/> mg/dl | HDLコレステロール | <input type="text"/> mg/dl |
| | 総コレステロール | <input type="text"/> mg/dl | LDLコレステロール | <input type="text"/> mg/dl |
| | ALT | <input type="text"/> IU/L | 血清クレアチニン | <input type="text"/> mg/dl |
| | 尿酸値 | <input type="text"/> mg/dl | | |

基本情報

問診情報

指導の有無
眼科・歯科
受診

検査値

合併症・併発疾患
(心疾患、
脳血管疾患、
がん、認知
症など)

処方薬の種類

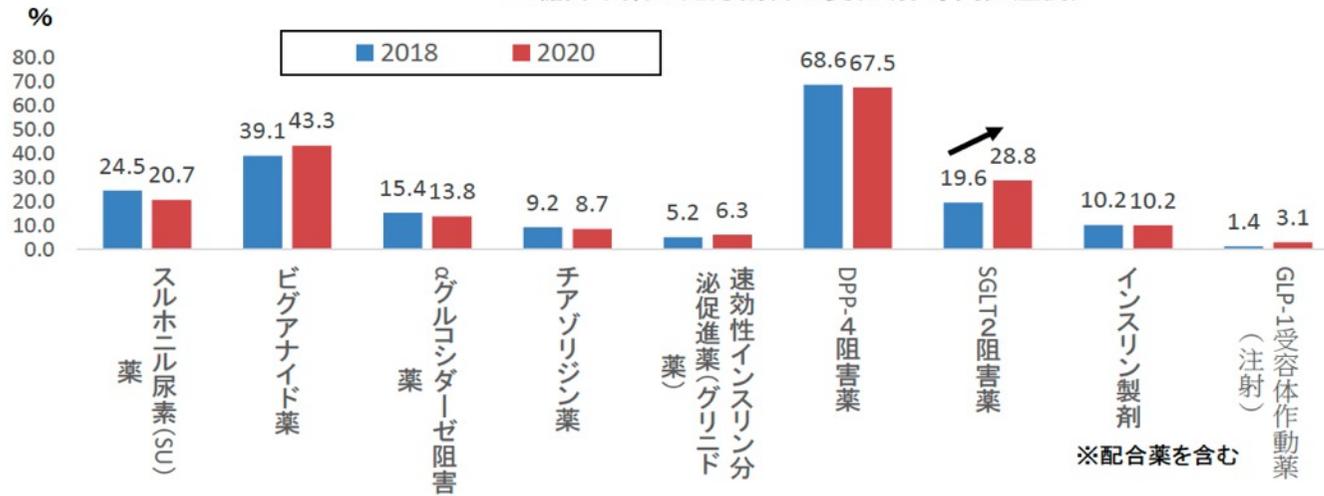
フレイルの有無・
評価、歯周病

新型コロナ感染、オ
ンライン診療 等

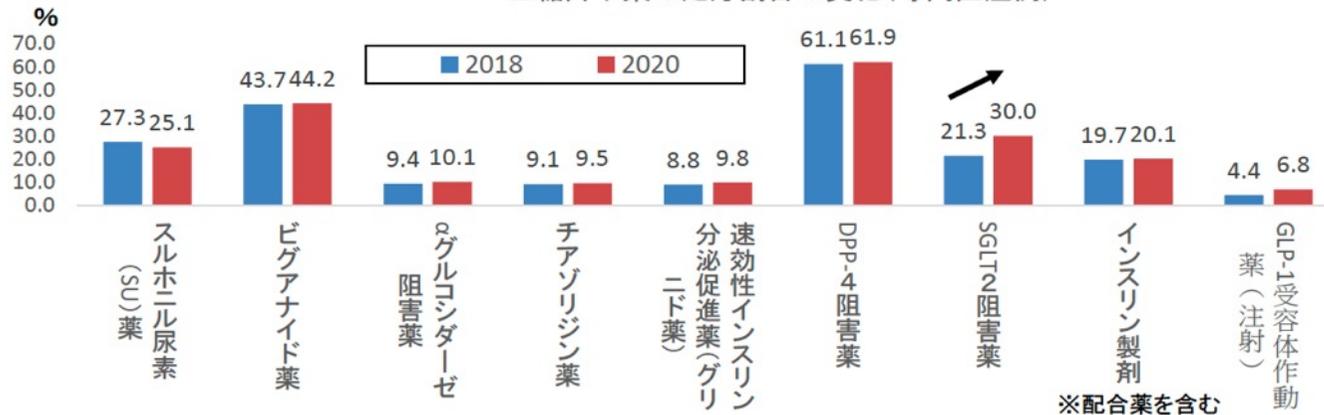
- ✓ 症例登録後、年に1回の更新をお願いしています
- ✓ データは匿名化されて安全に保管されます

糖尿病治療薬（非専門・専門医症例） 2018→20年

血糖降下薬の処方割合の変化(非専門医症例)



血糖降下薬の処方割合の変化(専門医症例)



日常臨床における
治療薬使用の傾向・トレンドが
わかる！

J-DOMEデータの活用

合併症・併発症（非専門・専門医症例） 2018→20年



受診控えの影響（2019→20年）



コロナ禍での糖尿病患者の受診控えと症状悪化について

- コロナ禍の2020年4月以降において、1年前より通院回数が「大きく減少した」糖尿病患者は、通院回数が「変わらない」・「少し減少した」患者に比べて血糖コントロールが有意に悪化していた

新型コロナウイルス感染症の発生後の通院の変化

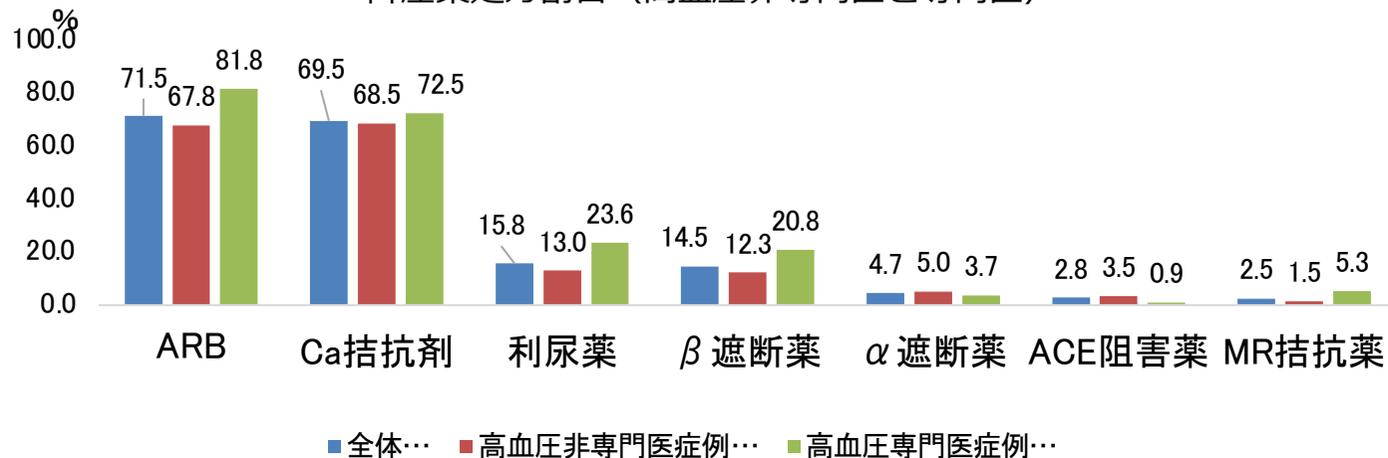
| 通院の変化の有無 | 症例数 | % |
|----------|-----|--------|
| 大きく減少 | 44 | 4.9% |
| やや減少 | 119 | 13.1% |
| 変わらない | 744 | 82.0% |
| 増加 | 0 | 0.0% |
| 全体 | 907 | 100.0% |

HbA1cの変化量（2019年から20年、通院の変化別）と分散分析

| HbA1c | 2019年 | 2020年 | 変化量 |
|-------|-------|-------|-------|
| 通院の変化 | | | |
| 大きく減少 | 7.20 | 7.75 | 0.55 |
| やや減少 | 7.04 | 7.00 | -0.04 |
| 変わらない | 7.03 | 6.96 | -0.07 |
| 全体 | 7.04 | 7.00 | -0.04 |

p=0.000

降圧薬処方割合（高血圧非専門医と専門医）



J-DOMEに当院で参加して・・・（参加医師から）



- 医師側にも様々な気付きがある！
 - 高血圧家族歴：高血圧があったのは父？祖母？兄弟？
 - 発症年月日：ああ、この頃から降圧薬を始めたんだっけ・・・
 - 飲酒や喫煙などの嗜好：普段こんなお酒を呑んでいるんだ
 - 合併症：そう言えば10年前に胃癌の手術していたこと思い出した
- 患者さんにとっても
 - 今日は色々と詳しく訊いてもらえた
 - 1日塩分摂取量測定で塩の摂り過ぎの原因がわかった
前の日の回転寿司が悪かったかな・・・
 - 自分の高血圧や糖尿病の治療歴の振り返りができた
- メディカルスタッフから
 - 患者さんとの距離が近くなった
 - 減塩指導などがやりやすく、効果的であった
 - 患者さんとの普段の会話での気付きが増えた
 - 自分も臨床研究に参加しているというモチベーションがアップ！

参加者
みんなに
気付きがある！



勝谷医院
勝谷友宏 先生

参加医師からの声

2022年5月14日 日本糖尿病学会年次学術集会

J-DOMEに参画して
 実地医家/糖尿病非専門医としての立場から

すぎはら眼科内科
杉原雄策

| | 当院 | 全体 | 一般医 | 専門医 |
|------|------|------|------|------|
| 食事療法 | 88.1 | 89.6 | 88.3 | 91.6 |

糖尿病/高血圧の非専門医の私にとって、開業医としての診療に不安がありました。
 しかし、J-DOMEを活用することで自信の現状の把握や、全国の専門医の処方傾向を掴むことができ、不安解消の一助となりました。
 現在では、診療の羅針盤として活用をしています。

| | 当院 | 全体 | 非専門医 | 専門医 |
|-------|-------|--------|--------|--------|
| | N=149 | N=3241 | N=2005 | N=1000 |
| HbA1c | 6.5 | 7.1 | 6.9 | 6.8 |

| | | |
|-------------|------|------|
| GLP-1受容体作動薬 | 3.3 | 3.8 |
| 血糖降下薬3種類以上 | 16.4 | 31.9 |



岡山県倉敷市
 すぎはら眼科内科 杉原雄策先生 専門：消化器内科

J-DOMEの特長と参加メリット

- かかりつけ医の全国的な症例収集
(非専門医と専門医の両方を対象)
- レポートで自院の診療実態の振り返り
- 紹介時の診療情報の利用
- 日医会長名の感謝状(院内掲示用) 
- 地域のかかりつけ医医療機関として明示化される(参加施設リストの公表)
- 日医生涯教育単位等の取得(検討中)

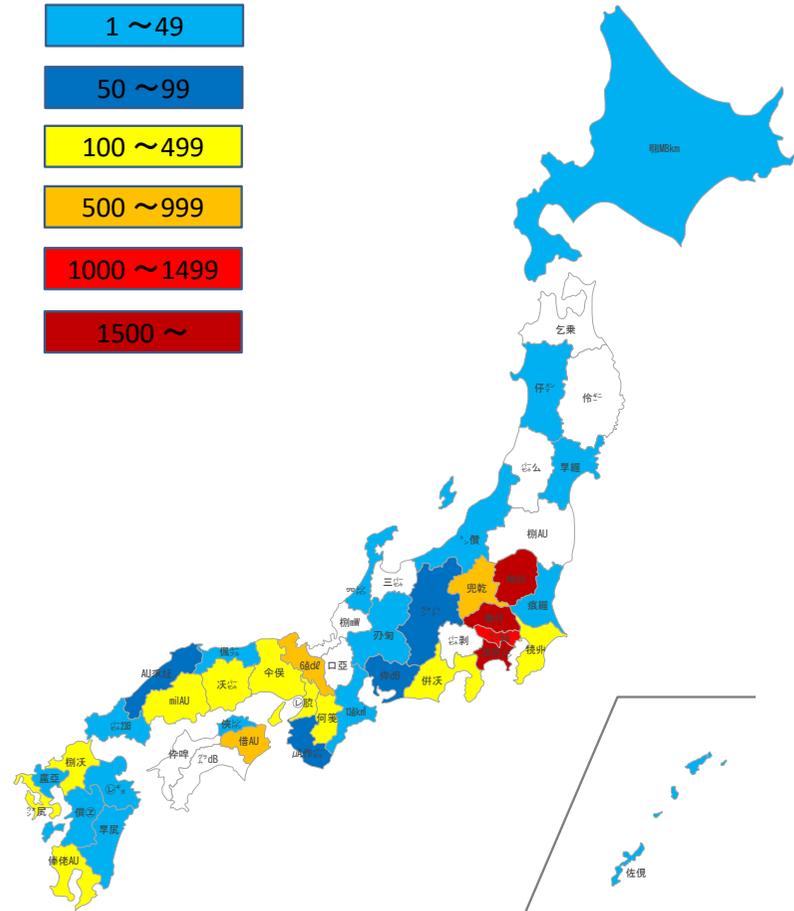
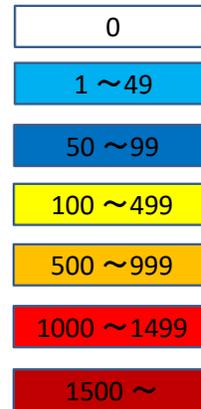


院内掲示用の感謝状を
日本医師会から送付いた
します。

J-DOME:現在の登録状況

- 16500の登録症例には地域(都道府県)に偏り
- 全ての都道府県で症例を増やすことが喫緊の課題

都道府県別全登録数



ご自身の都道府県
ではどうでしょうか？

日本地図から
白色が無くなる
ことを目指しています。

J-DOME研究へのお誘い



➡ 参加申し込みはこちら



🔗 お問い合わせ

☎ 03-3942-7215 (日医総研)

✉ jdome@jdome.jp



<https://www.jdome.jp/>

J-DOMEのホームページから参加申し込みいただけます。

全都道府県でのご参加をよろしく願いいたします。

お問い合わせ：J-DOME事務局 03-3942-7215

ご清聴有り難うございました。

